

鈴木 華邨(すずき かそん)

資 料

短冊『菖蒲図 華邨』

*落款は「華邨」

作 者

1860(安政7). 2. 17-1919(大正8). 1. 3

江戸(東京)生まれ。

菊池容斎の弟子中島亨斎の横浜にあった画塾で日本画を学び、花鳥山水画や挿絵を描く。貿易会社「起立工商会社」に入り陶磁器などの工芸図案も描く。明治40年文展(第1回)に入賞する。

参考文献

『最明寺』(鈴木華邨/画 博文館(日本お伽噺 第14編) [地域 K97. 4/38(50097732)])

『対訳日本昔噺集 明治期の彩色縮緬絵本 (第1・3巻)』(宮尾與男/編 彩流社 2009. 2/5

[県立 388. 1UU/483/1・3(22297501・22317473)])

